

桶狭間大合戦

特42

845



092004-001-1

特42-845

[絵本]

吉田 桂之助 / 刊

M20

DBP-0709





兼徳寺のふく
 徳院不入

織甲上慈父信長

家一七久石と長英

い小の氏輝同族の

舎ありんが

池田勝郎輝政

佐久間左門輝盛

坂井右近尚政

天小とある

あくせんこ大志と



木下藤吉

今川義元

柴田権六

織田左衛門

今川義元

今川義元

今川義元

今川義元

今川義元

大目已

圖

今平がその後徳義の先を初め尾羽を打

◆惣軍

四万余騎を引率

後夜と馬と

標本の心で

押せんとす

ひ

尾羽一軍ハ

これに織田信長

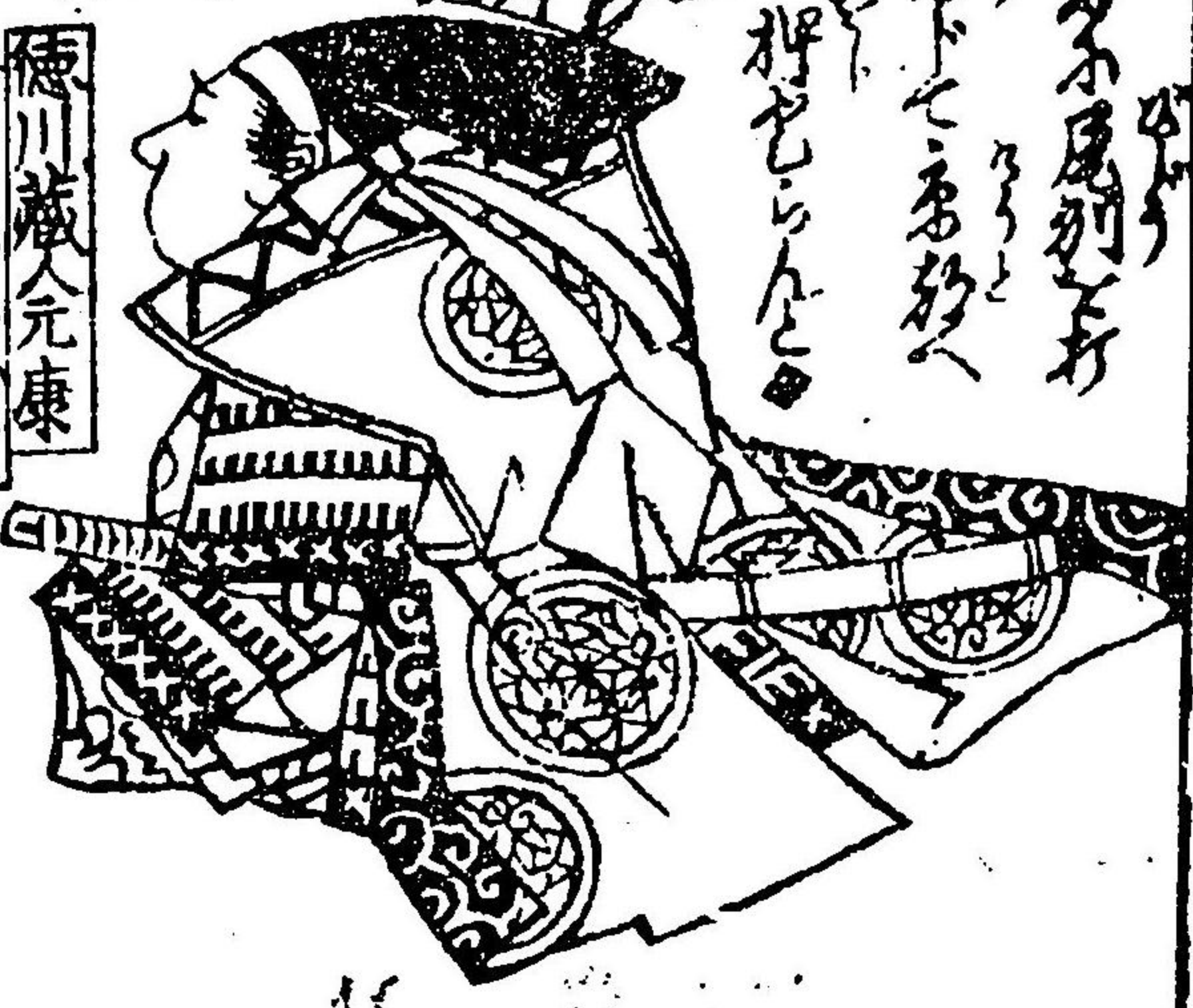
入まふ公記をあらわれ護りてはらばす

そこの勢い不平下とる勢へ

押せんとす



徳川藏人元康
関越中守高慶



口面家のみで徳信との心を破る

人数の三千より多しはれはた

と引あつたうらんとすうら

残らず大衆回小集め各々まゝとて
同いのみは案由修理の進務家佐又
右の勢い盛とす。あまた
の云ふ今所後を春
と切あふ
勢ひ強た
あしては方四万余の
大軍と華ひ上陸
せん寺



今川治部大夫義元



るう

徳川元康

あふたつたてと

トウくと森ら

徳川元康

はた

信玄

本の下と

をくる見

まやうが

中本義忠



飯沼重前守

あつりとつども鉄の大軍
と引交戦あつた何れもあつた

手はるある速く

物倍とよと作せ

木下給盛とりの出

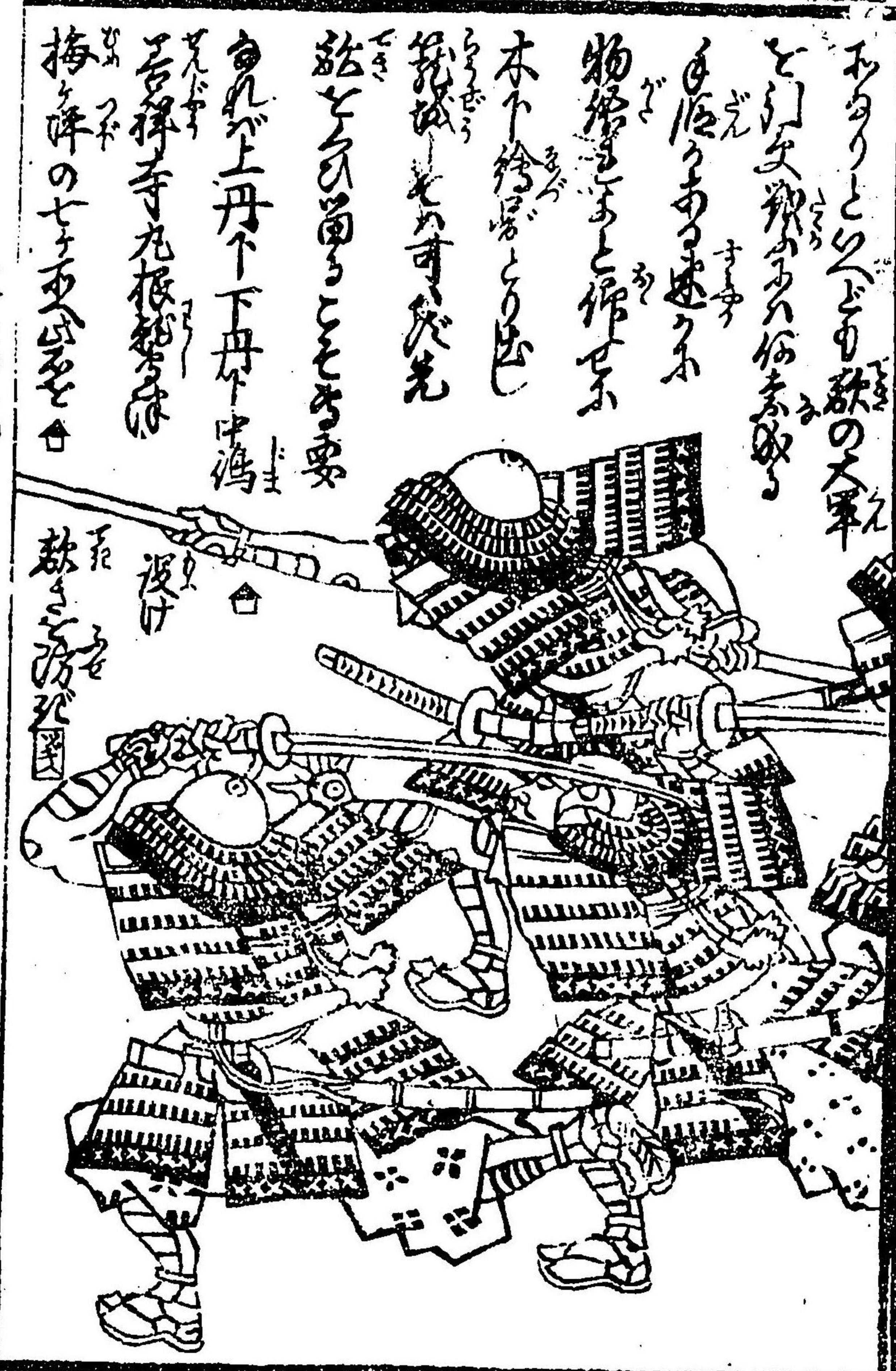
我城とれ可た先

結とつひ箇うことあ要

あしが上丹下下丹下中鴻

吾様寺九根松

梅と降の七つ五



頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

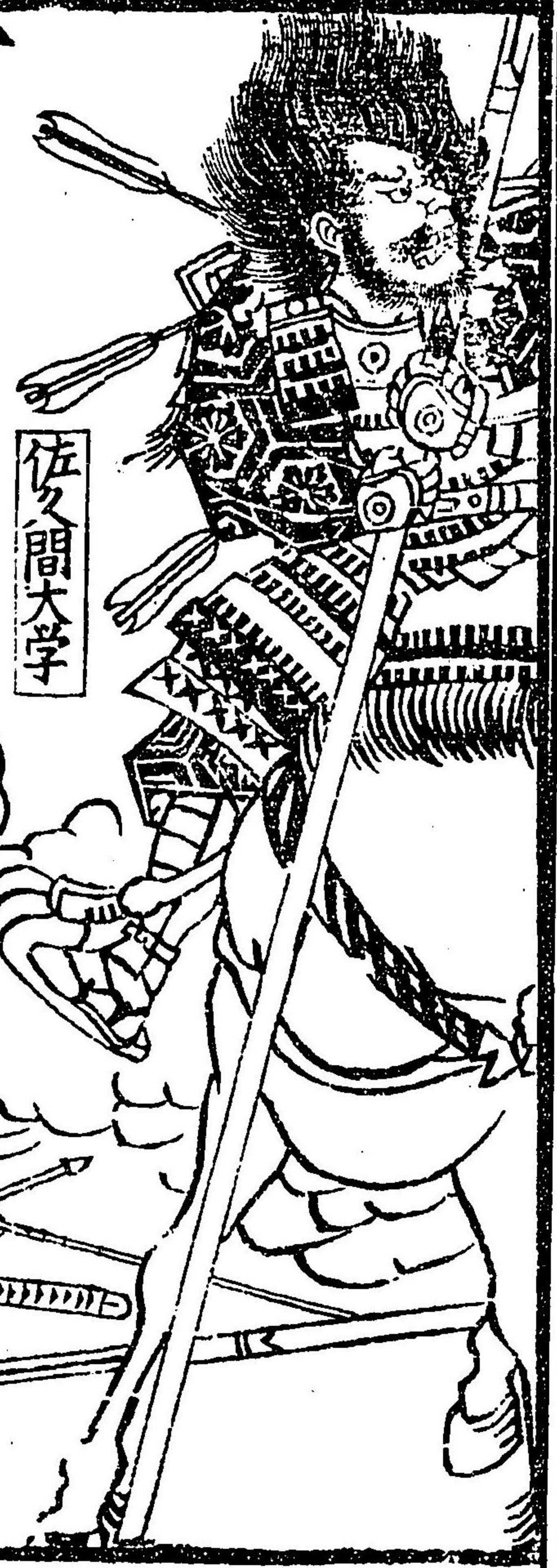
頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

頼朝と死な先承



佐々間大守

頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

頼朝と死な先承

二四八

國徳は百鬼

ふんばくも奈の

さふおむの自其いお

お祥義一宗とまてお死

おあふくれ

けふ本一の我郎

へまてとて

く自れ

近の

依本

毛利河内守春頼



お祥義の御いおむと祥義お死つていふおあふくれ
おあふくれ
お祥義一宗とまてお死
おあふくれ
けふ本一の我郎
へまてとて
く自れ
近の
依本

本下藤吉郎
本下雅楽

織田上総介信長



おせいおあふくれ
おあふくれ

おせいおあふくれ



前田大十代
 此の如く
 此の如く
 此の如く
 此の如く

再説由今川義元
 再説由今川義元



此の如く
 此の如く
 此の如く
 此の如く

大隈の横切
 大隈の横切

中不有故のるを頼とがく頼のり

中川金吾門幸頼



何と云ふ

甚と

名素

最中次行

徳川元康元年

織田總今信長

多くは... 佐久間五朗盛

及て... 下藤吉郎秀吉

美濃... 武井肥後入道



又及て... 武井肥後入道

上... 武井肥後入道

信り... 武井肥後入道

あり... 武井肥後入道

入... 武井肥後入道

後... 武井肥後入道

大層言

